

過去に刊行した図書・冊子 オープンアクセス化しませんか？

附属図書館がお手伝いします！



- ・研究室で発行した**冊子**、読みたい人がいるのに残部がなく、**入手困難状態**・・・
- ・以前出版社から出した**図書**、**絶版**・**品切れ**になっている・・・

機関リポジトリOUKAで公開できます！

図書館のサポート



- ・ **資料の電子化** 作業/外注費用を図書館で負担します
- ・ **出版社への許諾申請**
- ・ **OUKAへの登録作業**

OUKA



- ・ 大阪大学の機関リポジトリ（研究成果保存・公開のための基盤）
- ・ 大学が永続的な公開を行い、リンク切れの心配がありません
- ・ 誰でも無料で閲覧・ダウンロード可能
- ・ 登録資料の情報は各種データベースにも転載され、研究成果の可視化を促進

注意事項

- ・ 大阪大学の教職員・大学院生（元教職員・院生含む）の研究成果物が対象です。
- ・ 商業出版物の場合、絶版済のものが対象です。
※出版社からの許諾が得られない場合もあります。
- ・ OUKA公開について、著者の同意が必要です。
- ・ 電子化用に紙媒体の提供または貸出をお願いします。
※研究室に残部がない場合は附属図書館所蔵資料からの電子化も検討します。

OUKA公開の例



■日本語-ヒンディー語辞典 / 古賀勝郎 (1996)

私家版で入手困難になっていた資料です。公開後数日でダウンロード回数が1000を超えるなど、学内外で大きな反響がありました。



■スウェーデン語発音概説 / 清水育男 (2002)

大阪外国語大学「世界を学ぶオリジナル語学教材シリーズ」は所蔵する大学図書館が少なく、入手が難しい資料となっています。



[お問合せ]
大阪大学附属図書館 学術情報整備課 電子コンテンツ担当
TEL 06-6850-5071 (内線 豊中5071・5819)
e-mail ouka@office.osaka-u.ac.jp

雑誌論文・教材・報告書・
研究データなどの研究成果も
登録可能です！